

# 第1回『新シルク産業創造研究会』を開催

## 『新シルク産業創造研究会』の創設に伴う参加者を募集

平成26年12月8日  
京丹後市役所

京丹後市では、内閣府の「地域活性化モデルケース」の採択を受け、蚕種業、養蚕業、製糸業、絹織物業、絹製品製造加工業など、現在の蚕糸・絹業の振興を図るとともに、絹の素材・機能を活用したヘルスケア産業、医療・医薬産業、産業素材産業など新たな絹産業の創業や事業創出に向けて、この度、『新シルク産業創造研究会』を創設することとし、第1回研究会を開催します。

研究会の創設にあたり、京丹後市だけでなく丹後地域、さらには京都府内の蚕糸・絹業関連産業の事業者、関係者、及び新たなシルク産業の創出に関心のある皆さまを対象に研究会の参加希望者を募集します。

### ●『新シルク産業創造研究会』の概要

#### 1. 設置・活動内容

丹後地域内に、蚕種業、養蚕業、製糸業、絹織物業、絹製品製造加工業等従来の蚕糸・絹業の創生・再生・振興を図るとともに、絹の素材・機能を活用した健康産業、医療・医薬産業、産業素材産業など新たな絹産業の創業や事業創出及び絹産業の集積化に向けて、研究会を設置します。

研究会では、参加者自らがシルクに関する多様な知識を学ぶとともに、参加者相互の協業可能性を見据えたマッチングを図ります。また、参加者による事業化に向けた具体的な活動を支援します。

具体的には、次の3つについて実現化に向けた課題研究を行います。

- (1) 繭の効率的生産に関する課題研究
- (2) 繭を活用した製品技術の確立に関する課題研究
- (3) 新産業創造に関する課題研究

#### 2. 構成メンバー

京丹後市をはじめ、丹後地域内や京都府内事業者・関係者、及び新たなシルク産業の創出に関心のある方を対象に、希望者を公募し組織します。

研究会に産・学・官それぞれの立場からコーディネーターを配置し、シルクの機能や業界事情などの現状等情報提供を行うとともに、研究会を円滑に進行する役割を担っていただきます。

<コーディネーター>

産：北丸 豊（きたまる ゆたか）氏（豊栄繊維株式会社 代表取締役社長）

学：小澤 七洋（おざわ ななみ）氏（京都工芸繊維大学 産学連携コーディネーター）

官：井端 雅一（いばた まさかず）氏（京都産業21北部支援センター 産学連携コーディネーター）

### 3. 研究会の主催・共催

主催：京丹後市

共催：京都工芸繊維大学、京都府、京都産業21、宮津市、伊根町、与謝野町

### 4. 当面のスケジュール

研究会設立 日時：平成26年12月17日（水）午前11時～正午

場所：アグリセンター大宮

研究会開催日程 毎月1回程度

※第1回開催後、平成26年度内に3回（平成27年1月、2月、3月）を予定

### ●第1回『新シルク産業創造研究会』について

1. 日 時：平成26年12月17日（水曜日）午前11時～正午（午前10時30分～開場）

2. 場 所：アグリセンター大宮 1階 視聴覚室（京丹後市大宮町口大野）

（電話）0772-69-0662

3. 対 象 者：京都府内蚕糸・絹業関連産業の事業者・関係者、及び新たなシルク産業の創出に関心のある方

4. 定 員：20人程度（先着順）

5. 参 加 費：無料

6. 申 込 方 法：平成26年12月15日（月曜日）までに、企業・団体名、所属・役職、お名前、住所、連絡先を添えて商工振興課へ電話（69-0440）、ファックス（72-2030）またはEメール（shokoshinko@city.kyotango.lg.jp）のいずれかで申し込みしてください。

### 【問い合わせ先】

京丹後市商工観光部商工振興課

課長 高橋尚義、課長補佐 引野雅文、課長補佐 増田知裕、主任 大江敦博

TEL：0772-69-0440、FAX：0772-72-2030、E-mail：shokoshinko@city.kyotango.lg.jp